

2021年度 発達支援つむぎ 荻窪ルーム 職員アンケート改善策報告

いつも発達支援つむぎをご利用いただき、ありがとうございます。職員アンケートの結果および改善策の報告をいたします。
 今後も支援の質向上に努めてまいりますので、お気づきの点などございましたら、施設長または職員にお気軽にお知らせください。

| | | 質問内容 | 平均スコア | 改善策・ご意見への対応について |
|--------------|---------------|--|--|---|
| 体制設備・環境について | Q2 | 入口や指導室、カフェ、トイレなど、ルーム内は清潔、整理整頓され、お子さまが活動するにあたり安全な環境であるか。 | 4.36 | 引き続き職員全体で協力しながら清掃や整理整頓に努めてまいります。床のすべりやすさに関してはワックスの頻度を調整しながら安全管理に努めてまいります。 |
| | Q3 | 職員の配置数、職員の専門性は適切であるか。 | 4.00 | 引き続き国の配置基準を遵守しながら、運営してまいります。 |
| | Q4 | 業務中の休憩および休暇は適切に取れているか。 | 4.27 | 職員の急な欠勤などが発生した場合でも、職員全員でフォローできる体制づくりを心掛けております。 |
| | Q5 | ルーム内の環境や指導員の人員体制について、ご意見をお聞かせください。 | | 以前よりも一つひとつの業務に対応できるようになったと意見を頂きました。引き続き、適切な環境、人員配置に運営してまいります。 |
| 業務改善について | Q6 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクルに、広く職員が参加しているか。 | 3.55 | 毎月の園会議で職員の意見を聞くことや、職員と面談を行いながら設定した目標の進捗状況を確認しつつ、計画の見直しやアドバイスを適宜行っています。 |
| | Q7 | 保護者にアンケート調査等を行い、保護者の意向や意見を把握し、業務改善につなげているか。 | 4.27 | 今期も非常に多くのご意見を頂くことができました。頂いた貴重なご意見を参考に業務改善に努めてまいります。 |
| | Q8 | この自己評価表の結果を事業所内掲示やホームページなどで公開しているか。 | 4.09 | 園内の掲示板に結果を公表しております。またHPにも公開予定ですのでご参照ください。 |
| | Q9 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | 4.00 | 内部監査を年に2回実施しており、法人のガイドラインに則った正しい運営を心掛けております。また行政からのモニタリングも定期的を実施しており、業務改善につなげております。 |
| | Q10 | 職員の資質、療育スキル向上のため研修の機会を確保しているか。 | 4.27 | 園独自の勉強会だけではなく、法人のスキル講座や行政からご紹介頂いている講座等にも積極的に参加できるよう配慮しております。 |
| | Q11 | 業務改善について、ご意見をお聞かせください。 | | 意見の出しやすい環境づくりを心掛け、必要な場合には都度業務改善していきたいと思っております。 |
| 適切な支援の提供について | Q12 | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。 | 4.45 | 標準化したツールのみを活用しております。またお子さまの状況を把握するためにこれらのツールを活用して相談支援事業所とのやり取りをさせて頂いております。 |
| | Q13 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で個別支援計画を作成しているか。 | 4.55 | アセスメント時には情報を保護者様からの聞き取りとお子さまの行動観察の時間を設け、その結果をもとに児童発達管理責任者と担当職員で会議を行い、個別支援計画の提示させて頂いております。 |
| | Q14 | グループ指導や個別指導のプログラムは、支援目標に沿ったものになっているか。 | 4.36 | 職員間で支援目標を共有することはもちろん、グループ指導の前にはプログラムの目標を提示したり、個別・グループ指導問わず丁寧なフィードバックを心掛けております。 |
| | Q15 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | 4.27 | 発達段階に合わせた運動や季節に合わせた工作など、子どもたちが主体的に活動できるプログラム作りを心掛けております。 |
| | Q16 | プログラム開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる内容や役割分担について確認しているか。 | 4.45 | 各グループ毎にリーダーがあり、事前にミーティングを行う時間を設けております。リーダーを中心にその日の活動について確認できる体制を整えております。 |
| | Q17 | 支援終了後には、職員間で必ず支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか。 | 4.45 | 事前準備同様に振り返りの時間も設けております。その日の予約状況により連続した時間で振り返りの実施ができない場合でも、別の時間に担当者毎に集まり、必ず振り返りをするよう徹底しています。 |
| | Q18 | 日々の支援内容を正しく記録し、支援の検証・改善につなげているか。 | 4.45 | 支援内容は毎回必ず記録を残しています。記録の内容についても児童発達管理責任者から適宜指導を受け、職員全体でより良い記録、検証、改善に繋げております。 |
| | Q19 | 定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断し、適用期間内に次期個別支援計画の説明ができていますか。 | 4.55 | 半期に一度のモニタリングはもちろん、必要だと判断した場合には個別支援計画の見直しも行っております。 |
| | Q20 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせることで支援を行っているか。(自立支援と日常生活の充実のための活動、創作活動、地域交流の機会の提供、余暇の提供など) | 4.09 | 今年度は感染症予防により、積極的な地域交流は行えませんでした。畑や地域の保育園との連携等、引き続き可能な交流を継続し、支援に活かしていきたいと思っております。 |
| | Q21 | 適切な指導の提供について、ご意見をお聞かせください。 | | 職員間で学びを深める時間が取れていると複数のコメントを頂きました。 |
| | 保護者との関係連携について | Q22 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。 | 4.45 |
| Q23 | | 所属の幼稚園や保育園等と連携し、相互理解や支援のアドバイス等に努めているか。 | 4.00 | 今年度は主に電話にてお子さまの状況を園と共有しております。感染症予防に努めながら、状況を見つづ園訪問も再開していければと考えております。 |
| Q24 | | 児童発達支援事業所同士で連携をとり、情報共有、相互理解に努めているか。 | 3.91 | つむぎ阿佐ヶ谷ルームとの情報共有や、相談支援事業所との定期的なモニタリング等、お子さまの状況を相互理解できるよう努めております。 |
| Q25 | | 児童発達支援事業所から放課後等デイサービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容などの情報を提供するなどしているか。 | 3.73 | 就学支援シートを活用しながら、お子さまの発達について共有させて頂いております。 |

| | | | | |
|--------------------|------------|---|--|---|
| 保護者との関係連携について | Q26 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センターなどの専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。 | 3.64 | 以前に比べて研修の頻度や受講できる人数制限がありますが、職員には定期的に研修を受けさせています。引き続き行政の研修や指導を支援に反映させていきたいと思ひます。 |
| | Q27 | 地域自立支援協議会や社会福祉協議会など、地域連携を図るような会議に積極的に参加しているか。 | 3.18 | 今年度は開催自体がなく、報告のみ受け取る形で連携しております。 |
| | Q28 | 障害のない子どもと活動する機会を設けているか。 | 3.27 | 園同士の往来を自粛しているため、活動の機会は減少しております。しかし戸外活動で公園に行った際には、地域の子どもたちと交じり合って活動できるようにするなど、可能な限り機会を提供できるよう努めています。 |
| | Q29 | 事業所の行事に地域住民を招待するなど、地域に開かれた事業運営を行っているか。 | 3.09 | スキル講座をオンラインで開催しており、地域の保護者様にも参加頂いております。保護者様の子育てに関する悩みや解決策を共有する貴重な会だと感じています。 |
| | Q30 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニングなどの支援を行っているか。 | 3.73 | 定期的に保護者様向けの座談会を開催しております。毎回テーマを変え、お子さまの発達状況に合わせた支援をご提案させて頂いております。 |
| | Q31 | 関係機関や保護者との連携について、ご意見をお聞かせください。 | | 今後も保護者様、お子さまの支援に活かせるよう関係機関との連携を強化していきたいと思ひます。 |
| 保護者やお子さまへの対応などについて | Q32 | 契約、支援の内容、利用者負担などについて丁寧な説明を行っているか。 | 4.36 | 契約時には丁寧に説明させて頂いております。ご不明な点があればいつでもご質問ください。 |
| | Q33 | 保護者からの子育ての悩みなどに対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。 | 4.09 | 事業所内相談支援を活用し、子育てに関して相談できる環境を整えております。普段の振り返りだけでは時間が足りない場合には是非ご利用ください。 |
| | Q34 | 保護者同士が集まれる場の提供など、保護者同士の連携につながる支援を行っているか。 | 4.36 | 座談会や勉強会を実施しております。感染状況を見ながら、今後も計画していければと思ひます。 |
| | Q35 | お子さまや保護者様からの苦情があった場合、迅速かつ適切に対応しているか。 | 4.45 | 毎年、アンケートで貴重な意見を頂きありがとうございます。対応可能なご意見には迅速に対応し、時間を頂くものに関しても必要な物はしっかりと検討していきたいと思ひます。 |
| | Q36 | 掲示物やホームページなどで、活動内容やイベント開催告知など、お子さまや保護者様に対して情報を発信できているか。 | 4.27 | 毎月ブログにて活動の様子を発信しております。また体験学習や座談会に関してはできる限り早めにご案内できるようにしていきたいと思ひます。 |
| | Q37 | 障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか。(例：分かりやすい言葉がけをしているか、専門用語を使い過ぎていないかなど) | 4.45 | お子さまに対しては分かりやすい言葉掛けだけでなく、環境設定も意識するようにしています。専門用語は使わず平易な言葉を使うよう心掛け、振り返り際には分かりやすく説明できるよう意識しております。 |
| | Q38 | 個人情報の取扱に十分注意しているか。 | 4.27 | 個人情報が分かる資料は全て鍵のかかる書庫で管理し、廃棄する際も厳重に管理しています。 |
| | Q39 | 職員同士の連携や情報共有は適切に行われているか。 | 4.45 | 朝礼、夕礼等での共有だけでなく、必要な際には児童発達管理責任者と担当者を中心に話し合いの時間を設け、情報共有を心掛けております。 |
| | Q40 | 保護者やお子さまへの対応などについて、ご意見をお聞かせください。 | | ご提供できる支援の充実だけでなく、普段から保護者様とのコミュニケーションを自然に行えるよう環境を用意していきたいと思ひます。 |
| | 非常時の対応について | Q41 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを、把握できているか。 | 4.09 |
| Q42 | | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか。 | 4.45 | 毎月の避難訓練を実施し、それぞれの役割の確認や見直しがあればその都度変更するようにしています。 |
| Q43 | | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保するなど、適切な対応をしているか。 | 4.45 | 新しい職員を中心に行政が実施している虐待防止研修に参加し、他の職員にも共有するようにしております。 |
| Q44 | | ヒヤリハット事例集を作成して、事業所内で共有しているか。 | 4.27 | 毎日、朝礼にてヒヤリハットを共有するようにしており、園会議ではその月のヒヤリハットやインシデントを共有し、その改善策について全員で共有するようにしております。 |
| Q45 | | 非常時の対応について、ご意見をお聞かせください。 | | 非常時にの訓練や未然に防ぐ対応について、引き続き職員全体で危機意識を持って取り組んでいきたいと思ひます。 |
| 満足度について | Q46 | 利用児はつむぎに楽しく通っていると思うか。 | 4.64 | 利用者アンケートでも「楽しく通っている」と多くのご意見を頂きました。今後もお子さまにとつても、つむぎが楽しい場所であるよう有意義な支援を提供してまいります。 |
| | Q47 | つむぎの支援を通じて、利用児の変化や成長を実感することがあるか。 | 4.55 | お子さまの発達を保護者様と共に分かち合いながら、発達に必要な支援を今後も提供していけるよう職員一丸となって取り組んでいきたいと思ひます。 |
| | Q48 | 設問事項に関わらず、ご意見・改善点などなんでもお聞かせください。 | | お忙しい中、貴重なご意見ありがとうございました。今後もつむぎの支援をより良いものにするよう、なんなりとご質問や改善案を頂けると幸いです。 |

アンケート実施期間：2021年8月13日～9月5日
全回答数：11

発達支援つむぎ 荻窪ルーム